



平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月11日

上場取引所 東

上場会社名 オリジナル設計株式会社
コード番号 4642 URL <http://www.oec-solution.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 花井 礼二

問合せ先責任者 (役職名) 業務部長

(氏名) 宇田 裕一

TEL 03-6757-8800

四半期報告書提出予定日 平成24年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	1,183	△12.6	△7	—	△7	—	△21	—
23年12月期第1四半期	1,354	24.6	68	423.5	66	437.1	33	—

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 △3百万円 (—%) 23年12月期第1四半期 26百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	△2.90	—
23年12月期第1四半期	4.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第1四半期	4,994	3,669	73.5
23年12月期	4,870	3,673	75.4

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 3,669百万円 23年12月期 3,673百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,305	△3.8	30	—	32	—	10	—	1.34
通期	4,530	4.3	50	—	55	—	10	—	1.34

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年12月期1Q	7,796,800 株	23年12月期	7,796,800 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

24年12月期1Q	327,781 株	23年12月期	327,582 株
-----------	-----------	---------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年12月期1Q	7,469,057 株	23年12月期1Q	7,470,181 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成24年2月10日発表の連結業績予想を修正していません。上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. その他	9
(1) 連結受注・販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にある中で、各種の政策効果などを背景に設備投資や個人消費などは緩やかに持ち直しの動きが見られたものの、欧州政府債務危機や原油高の影響などにより、景気の先行きについては下押し懸念が残る状況で推移しました。

当建設コンサルタント業界におきましては、公共施設の維持更新やソフト、資源・エネルギー分野などの需要が増加するなど、質的な変化を伴い需要総枠は底堅く維持しておりますが、過当競争の状態は変わらず、価格競争は依然として激しく採算の確保は難しい状況となっております。

このような外部環境の中で当グループは、技術・営業一丸となって受注活動を行うとともに、長年にわたり開発し蓄積したIT技術を土台として、主力とする上下水道分野をはじめ、海外分野などへの多岐にわたるコンサルティングサービスを提供してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の受注高は5億円（前年同四半期比7.9%減）となりました。一方、完成業務高は11億8千3百万円（前年同四半期比12.6%減）、営業損失は7百万円（前年同四半期は営業利益6千8百万円）、経常損失は7百万円（前年同四半期は経常利益6千6百万円）、四半期純損失は2千1百万円（前年同四半期は四半期純利益3千3百万円）となりました。

当グループにおける事業部門別の業績は、次のとおりであります。

[建設コンサルタント部門]

建設コンサルタント部門につきましては、受注高は4億5千万円（前年同四半期比10.3%減）となりました。一方、完成業務高は10億5千5百万円（前年同四半期比9.1%減）となりました。

[情報処理部門]

情報処理部門につきましては、受注高は4千9百万円（前年同四半期比21.2%増）となりました。一方、完成業務高は1億2千8百万円（前年同四半期比34.0%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、主として売上債権の増加、未成業務受入金の増加、定期預金の払戻と預入の純額による収入などにより、前連結会計年度末に比べて1億2千3百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末の残高は9億6千7百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と増減の要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は6千1百万円（前年同四半期は1億4千8百万円の使用）となりました。

主な内訳は売上債権の増加額4千4百万円、法人税等の支払額4千7百万円、未成業務受入金の増加額1億7千4百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により獲得した資金は6千3百万円（前年同四半期は3億8千4百万円の獲得）となりました。

これは主に定期預金の預入と払戻の純額による収入7千9百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は2百万円（前年同四半期は1百万円の使用）となりました。

これは主にリース債務の返済による支出2百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年2月10日に公表した業績予想に変更はありません。

2. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当グループは、前期に重要な営業損失を計上しており、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせる状況が存在しております。

この状況を解消すべく、従来より経営方針の骨子を定め、組織力の強化や改善活動により市場の変化に対応した受注拡大と生産性向上及び徹底したコスト削減に取り組んでおります。具体的には下水道事業の自然災害リスク対応型業務、地球温暖化対策支援業務、構造物の長寿命化支援業務、自治体の企業会計移行支援業務、下水道施設のアセットマネジメント関連業務など、また海外では官と民がパートナーとなったPPPプロジェクトや、BOPビジネスなどによる受注活動を積極的に進めております。

利益につきましては、組織のスリム化、固定費の削減、技術者のスキルアップや作業の工程管理及び予算管理などのマネジメント力の強化による生産性の向上を図ることなどで収益の改善に努めており、経営の健全化に向けて全社一丸となって取り組んでおります。

一方、資金面につきましては、当連結会計年度に見込まれる運転資金の需要に対して、現在の現預金残高での対応が十分に可能であり、新たな資金調達の実必要性はありません。

従いまして、当社は、継続企業の前提に関する重要な不確実性はないと認識しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,155,610	1,899,349
受取手形及び完成業務未収入金	1,314,722	1,359,406
未成業務支出金	87,137	80,881
その他	44,542	53,244
流動資産合計	3,602,013	3,392,881
固定資産		
有形固定資産	298,916	309,340
無形固定資産	115,347	112,239
投資その他の資産		
長期性預金	500,000	800,000
その他	354,438	380,309
投資その他の資産合計	854,438	1,180,309
固定資産合計	1,268,702	1,601,889
資産合計	4,870,715	4,994,770
負債の部		
流動負債		
業務未払金	223,186	215,113
リース債務	8,325	10,845
未払法人税等	53,517	15,791
未成業務受入金	107,547	281,755
賞与引当金	18,050	57,914
受注損失引当金	31,950	20,368
その他	199,033	160,764
流動負債合計	641,610	762,552
固定負債		
リース債務	14,815	22,570
繰延税金負債	10,269	10,557
退職給付引当金	467,895	468,061
資産除去債務	43,007	44,703
その他	19,720	16,360
固定負債合計	555,707	562,253
負債合計	1,197,318	1,324,805
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,093,000	1,093,000
資本剰余金	3,109,291	3,109,291
利益剰余金	△214,108	△235,767
自己株式	△284,896	△284,921
株主資本合計	3,703,286	3,681,602
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△29,889	△11,637
その他の包括利益累計額合計	△29,889	△11,637
純資産合計	3,673,396	3,669,965
負債純資産合計	4,870,715	4,994,770

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
完成業務高	1,354,291	1,183,234
完成業務原価	997,456	885,322
売上総利益	356,835	297,912
販売費及び一般管理費	288,750	305,394
営業利益又は営業損失(△)	68,084	△7,482
営業外収益		
受取利息	706	524
出向者業務分担金	2,537	2,518
その他	1,181	2,804
営業外収益合計	4,424	5,846
営業外費用		
支払利息	299	444
株式関係費用	5,274	5,279
その他	270	—
営業外費用合計	5,844	5,723
経常利益又は経常損失(△)	66,663	△7,358
特別損失		
減損損失	—	1,260
固定資産除却損	—	104
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	11,836	—
特別損失合計	11,836	1,365
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	54,827	△8,724
法人税、住民税及び事業税	10,862	12,647
法人税等調整額	10,401	287
法人税等合計	21,263	12,934
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	33,563	△21,658
四半期純利益又は四半期純損失(△)	33,563	△21,658

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	33,563	△21,658
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,020	18,252
その他の包括利益合計	△7,020	18,252
四半期包括利益	26,543	△3,406
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,543	△3,406
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	54,827	△8,724
減価償却費	17,499	15,333
減損損失	—	1,260
賞与引当金の増減額(△は減少)	38,931	39,864
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△17,066	△11,581
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△8,587	166
受取利息及び受取配当金	△706	△524
支払利息	299	444
固定資産除売却損益(△は益)	—	104
売上債権の増減額(△は増加)	△371,226	△44,683
未成業務支出金の増減額(△は増加)	59,005	6,256
仕入債務の増減額(△は減少)	55,277	△8,073
未成業務受入金の増減額(△は減少)	129,115	174,208
その他	△61,032	△54,501
小計	△103,664	109,550
利息及び配当金の受取額	255	201
利息の支払額	△299	△444
法人税等の支払額	△45,140	△47,659
営業活動によるキャッシュ・フロー	△148,849	61,647
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	396,438	79,822
有形固定資産の取得による支出	△1,039	△2,389
無形固定資産の取得による支出	△8,488	△7,910
敷金及び保証金の差入による支出	△66	△3,838
その他の支出	△2,708	△2,491
その他の収入	205	354
投資活動によるキャッシュ・フロー	384,342	63,547
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△19	△24
配当金の支払額	△9	—
リース債務の返済による支出	△1,941	△2,187
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,970	△2,212
現金及び現金同等物に係る換算差額	△270	580
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	233,251	123,562
現金及び現金同等物の期首残高	482,441	844,211
現金及び現金同等物の四半期末残高	715,693	967,773

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. その他

(1) 連結受注・販売実績

① 連結受注状況

当第1四半期の連結受注状況は次のとおりであります。

(単位：千円)

事業内容	前第1四半期 (平成23年12月期 第1四半期)		当第1四半期 (平成24年12月期 第1四半期)		(参考) (平成23年12月期)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
建設コンサルタント部門						
上下水道（調査・計画・ 実施設計・施工監理）	481,836	1,357,726	430,859	1,328,440	3,635,983	1,927,065
その他	20,664	18,438	19,930	48,551	117,978	54,309
小計	502,500	1,376,164	450,789	1,376,991	3,753,962	1,981,375
情報処理部門						
都市施設情報管理・ソフト 開発	41,191	313,094	49,920	257,963	408,050	336,104
小計	41,191	313,094	49,920	257,963	408,050	336,104
合計	543,692	1,689,259	500,709	1,634,954	4,162,012	2,317,480

(注) 金額は販売価額で表示しており、消費税等は含まれておりません。

② 連結販売実績

当第1四半期の連結販売実績は次のとおりであります。

(単位：千円)

事業内容	前第1四半期 (平成23年12月期 第1四半期)		当第1四半期 (平成24年12月期 第1四半期)		(参考) (平成23年12月期)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
建設コンサルタント部門		%		%		%
上下水道（調査・計画・ 実施設計・施工監理）	1,145,644	84.6	1,029,484	87.0	3,730,453	85.9
その他	14,732	1.1	25,688	2.2	76,174	1.7
小計	1,160,376	85.7	1,055,172	89.2	3,806,627	87.6
情報処理部門						
都市施設情報管理・ソフト 開発	193,915	14.3	128,061	10.8	537,763	12.4
小計	193,915	14.3	128,061	10.8	537,763	12.4
合計	1,354,291	100.0	1,183,234	100.0	4,344,391	100.0